

第259回教員会議・第160回研究科委員会 議事要録

日時：平成29年11月29日（水）13：30～15：36

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議事に先立ち、「教育研究費の不正使用防止について」の説明（コンプライアンス教育）が実施された。

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 入学試験委員会

(1) 平成30年度推薦入試合否判定について

回収資料に基づき、志願者27名、受験者27名の入試結果が報告され、募集定員20名のところ序列19位で同点者が3名あることが説明された。21名を合格とすることとした。

昨年の推薦入試の平均点や合格ラインについての質問があり、受験者のレベルが下がっているのではないかとの発言があった。

合格者の出身県など、情報提供があった。

[報告事項]

1. 共通教育委員会

(1) 学術基礎科目・問題探求科目WG 学類別ノルマ案について

資料1に基づき、標記科目の検討状況について報告があった。センター教員が担当する科目数は見直す可能性が高い。食農学類のカリキュラムを設置審にかける都合上、科目名は30年2月時点で決める必要があるが、自然科学I～IVとしておくなどの対応が検討されている。

情報科目が記載されていないことへの質問があり、情報は学術基礎科目の範疇に入っていないために記載がないことが回答された。基盤教育全体としての分量・負担が重要であるため、全体像が示されてから最終的に判断したいとの発言があった。

現代教養コースでの負担もあわせて考えるべきとの発言があった。理工の現代教養コースの負担は大幅に減る見込みであることなど、現時点での検討状況が情報提供された。

2. カリキュラム検討委員会

(1) 平成31年度改定予定カリキュラムの検討状況について

資料2に基づき、現在の検討状況が報告された。経営計画コースを、経営システムコースと社会計画コースに分けてそれぞれのカリキュラムを検討している。コースを分けた理由について補足があった。卒論生受け入れキャパシティを把握し、

配属方法等の制度設計に活かすためにアンケートの実施を予定している。

数学の教員免許取得希望者が一定数ある現状を踏まえ、数学免許取得にどのように対応するのか質問があった。（科学教育コースではなく）数理・情報コースに所属する学生が、取得しやすいことが想定される。技術や情報の免許についても、科学教育コースで理科免許を取得する場合よりも負担が増えないような工夫が必要である。科学教育コースが理科免許に特化しているため、コースの存在意義を問う発言もあった。将来構想検討委員会等で検討する。

科目の廃止の提案方法について質問があり、科目の詳細は調整検討中のため具体的な提案を委員会にするよう回答があった。全体として科目数は減らす方向で検討している。廃止になる科目・読み替えが困難な科目については、現行のカリキュラムで履修する学生を対象に、一定の経過措置が必要である。

4つに再編される専攻の枠組みをベースとする科目は必要ではないかとの発言があった。5セメにも開講される共生の科学の活用が、運用面で考えられる。大学院の分野との接続も重要であり、今後の検討課題である。

食農学類の科目の活用について質問があった。食農学類のカリキュラムは固まりつつあり、可能なものは取り入れていくように検討を開始しているとの回答があった。設置審とは関係の無い理工では、履修基準表への科目の追加は容易である。開放されている科目であれば、自由領域の単位として取得する事が可能である。

基礎実験の廃止・生物や地学の必修化など、現行カリキュラムの大きな変更も含まれている。現行カリキュラムの総括と変更理由の説明が必要であるとの発言があった。

アンケートへの協力と、アイデアやコメントを寄せることが、要請された。

3. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金1件が報告された。

4. その他

1月8日の研究科委員会にて除籍を決定した研究生は、学類で受け入れていた研究生であり、学類教員会議で決定すべきであったことが説明され、了承された。

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 入学試験委員会

(1) 平成30年度大学院入試（2次募集）合否判定について

回収資料に基づき、博士前期課程：志願者7名、受験者6名の入試結果が報告され、6名を合格とすることとした。一般入試5名は全員が福島大学生、外国人特別入試1名は北京体育大学、等の情報提供があった。

博士後期課程：志願者1名、受験者1名の入試結果が報告され、1名を合格とすることとした。

(2) 平成30年度共生システム理工学研究科（博士前期課程・博士後期課程）第3次学生募集の実施について

現在までの合格者数が定員の7割程度であるため、3月2日（金）を試験日とする入試を実施することが提案され、了承された。

◆運営会議◆

第99回（11月14日開催）報告

(1) 教育の質保証について

大学の認証評価機関が求めている事項について、情報提供があった。次回の認証評価は平成33年度の予定である。それまでに教育の質保証のための制度やシステムを整備する必要がある。

(2) その他

①大学改革セミナーについて

11月30日に開催されるセミナーが紹介された。

第100回（11月28日開催）報告

(1) 行政政策学類主催イベントについて

12月2日に開催されるイベントが紹介された。